

2016年11月25日

北見市との『高齢者等の見守り支援に関する協定』の締結について

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、北見市（市長：辻直孝）が官民協働で推進する「北見市高齢者等支援ネットワーク」協力企業として、相互の協力が可能な分野を推進し、高齢者等が住み慣れた地域で安心した日常生活ができるよう支援することを目的に、北見市と『北見市における高齢者等の見守り支援に関する協定』を11月25日に締結いたしましたのでお知らせします。なお、高齢者見守りに着目した北海道・道内市町村との協定としては、損保業界として初の提携となります。

※ 締結日（調印式） 11月25日 15:30 北見市端野総合支所 応接室 にて
辻直孝（北見市長）、中井徹（損保ジャパン日本興亜理事東北北海道支店長）

1. 背景・経緯

- ・北見市は、地域包括支援センターを中心として、民生委員、医療福祉関連機関、地域住民、行政機関、趣旨に賛同する企業との連携による高齢者等の見守りと支援を行うネットワークを構築し、高齢者等の実態把握と状況に応じた総合的な支援体制づくりを推進しています。
- ・損保ジャパン日本興亜は、お客さまの安心・安全・健康をサポートすることを志向する保険会社として、地域と産業の安定的な繁栄と安心な暮らしを支援するノウハウを活かし、市民サービスの向上と地域の活性化に貢献するため、このたびの協定に至ったものです。

2. 協定の内容と目的

- ・北見市と損保ジャパン日本興亜は、以下の活動において協定します。
 - （1）高齢者等の自立支援、権利擁護、虐待防止等の情報共有化、連携および協力、啓発活動促進。
 - （2）高齢者の虐待防止および虐待を受けた高齢者の保護、支援。
 - （3）高齢者等の見守り、安否確認および孤立死予防。
 - （4）認知症者、徘徊高齢者への支援。
 - （5）高齢者の養護者への支援。
- ・損保ジャパン日本興亜は、民間損保会社としては地域マーケットシェア1位の損害保険会社として、長年、地域に密着して北見市民のみなさまの安心・安全な暮らしをお守りしてきました。
- ・地域に根ざした幅広いお客さまとの接点があるという強みを活かして、地域のお年寄りをお守りし、「北見市高齢者等支援ネットワーク」企業として地域に貢献していきます。

[北見市における損保ジャパン日本興亜グループ]

所在地：北見市北4条東2-1 損保ジャパン日本興亜北見ビル

従業員数：53名、代理店数：約150店

北見市における民間損害保険マーケットシェア：約50%（業界第1位）

3. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、現在、北見市に勤める社員23名が認知症サポーターとして登録しており、年度内には社員、代理店関係者で計100名以上の登録を目指し、全社を挙げて北見市に貢献していきます。

以上